



夢みるように 眠りたい

デジタルリマスター版

脚本・監督 林海象

三十四年の時を経て、
幻のフィルムが
今、スクリーンによりがえる



夢みるように眠りたい | 2020年デジタルリマスター (初版1986年) | 日本84分 | モノクロ | 脚本・監督: 林海象

製作: 映像探偵社 | 宣伝・配給: ドリームキッド / ガチンコ・フィルム

INTRODUCTION

映像探偵社製作、シネセゾン配給で一九八六年に劇場公開された『夢みるように眠りたい』がデジタルリマスターとなって登場。

本作は『私立探偵魚塚重三』シリーズはじめての『ドラマ・ムービー』『NIPPAN』『彌助』『MURDER』などの作品を映画を世に放つてきた林海象監督のデビュー作である。

当時二十九歳、全く無名で現場経験もゼロだった林海象が、モノクロ・サイレントの手法を用いて描いた昭和三〇年代頃の浅草を舞台にした探偵物語。

『秋沢利雄』『藤十郎』で活躍していた佐野史郎が映画初出演＆主演作を果たし、吉田義夫、深水藤子、あがた森魚、津島信子といった個性派が顔役を固める。

幻の名作が、三十四年の時を経てスクリーンに甦る。



夢みるように眠りたい

脚本・監督 林海象

STORY

大正7年、初めての女優主演映画といわれる福山教正監督「生の輝き」の以前に、実は月鳥裕が主演した「永遠の謎」という映画があった。しかし、この「永遠の謎」は、書籍等の映画検閲によって妨害され、フィルムが遂に撮影されないまま、その名を映画史から消されてしまった……。

昭和のはじめ、東京、私立探偵・魚塚重三（佐野史郎）の元に、月鳥裕と名のる老妻（深水藤子）から、誘拐された娘・梢枝（佳村明）を捜して欲しいとの依頼がくる。

調査を続けるうちに、魚塚は、この事件全体がまるでドラマのように出来すぎていることに気がついていく……。

CAST

佳村明 中本恒夫
佐野史郎 十貫寺雅軒
大竹浩二 津島信子
大泉滉 岸島照子
あがた森魚 松田孝慈
小橋一成 吉田義夫
中本暎夫 深水藤子

STAFF

●脚本・監督・林海象
●撮影・藤田勇市
●製作・一瀬隆重
●美術・木村敏夫
●音楽・熊谷隆子（浦山英亮）
●佳村明・あがた森魚
●照明・藤田道也

夢みるように眠りたい | 2020年デジタルリマスター（初版1986年）| 日本84分 | モノクロ | 脚本・監督：林海象
製作：映像探偵社 | 宣伝・配給：ドリームキッド/ガチンコ・フィルム

「英国映画協会が選ぶ、1925～2019年の優れた日本映画95本」1986年度 選出作品

12月19日(土)～

劇場上映

劇場窓口にてポストカード付封筒券総発売完了中！

当日1,800円のところ1,300円(税)＋特典ポストカード

※前売特典は予定数量なくなり次第終了となります。

渋谷・文化村交差点左折

ユーロスペース

EUROSPACE

TEL: 03-3461-0211 www.eurospace.co.jp

近日上映

横浜シネマ

ジャック&ベッティ

横浜市中区若葉町3-51

TEL: 045-243-9800 www.jackandbetty.net